

Ⅱ－３．感動塾・みちくさ

１．実施概要

(1) 内容

「感動塾・みちくさ」は、子どもたちが身近な生活の中にあるものを題材として、仲間づくりを行い、協力・創意工夫することにより、未知なる物への興味を喚起し感動する心を育むこと、合わせて科学や技術への興味、関心を高めることを目的とした事業であり、平成10年度から実施しています。

(2) 共同開催

(財)広島市 ひと・まち ネットワーク、(株)損害保険ジャパンとの共催。

(3) 開催場所・開催日等

① 広島市三滝少年自然の家

・2008年8月20日～8月22日

・テーマ：「自然(水)とエネルギー」

・ねらい 身近な自然現象を通して科学の楽しさや不思議さを探求し、実験・工作等を通して感動体験を積み重ね、創造性や探究心を培う。

自然のエネルギーや新しい発見に目を向けさせ、実験・観察をすることにより、科学に対する興味や関心を持たせるとともに、問題解決能力を育てる。

エネルギーを作るとともに、省エネや環境についても考察させる。

・参加者：小学4～6年生 48名

② 広島市青少年野外活動センター

・2008年8月24日～8月26日

・テーマ：「大地の恵み」

・ねらい 自然に触れることにより、自然に対する興味や関心を高め、自然を大切にしようとする心情を養う。

野菜の収穫や実験・観察を行い、土や水、森林の働きを理解するとともに、それらが私たちの生活に欠かすことのできないものであることを知る。

・参加者：小学3～4年生 54名

③ 広島市似島臨海少年自然の家

・2008年9月14日、10月11日～10月13日

・テーマ：「海・・・生命の源」

・ねらい 科学的に物事をとらえ、創意工夫していく力を身につける。

海をテーマに環境問題に関心をもたせる。

集団生活を通して、お互いを尊重しあう人間関係を構築させる。

・参加者：小学4～6年生 48名

(4) 助成金額

100万円(マツダ財団負担分)